

高速道路での環境保全への取り組み状況

☆地域環境と調和を目指した高速道路の運営管理への取り組み

■「グランドカバー」で草刈り軽減

かぼちゃやサツマイモのようなつる性植物を利用した草刈軽減に取り組んでいます。管理や収穫は、地域の皆様と連携・協力しながら実施しています。



グランドカバー

■「ヤギ」で草刈軽減

ヤギに草刈の手伝いをしてもらい、道路のり面や休憩施設内において循環型で環境にやさしい草地管理を実施しています。草刈機、運搬によるCO2削減効果があります。



ヤギによる草刈

☆緑化による熱負荷の低減により、冷房運転の省エネ化への取り組み

■「グリーンカーテン」で日よけ対策

ゴーヤやアサガオを休憩施設に植えて、日よけ対策をしています。また、収穫したゴーヤはお客様に配布しています。



グリーンカーテン

■「屋上緑化」で熱負荷の低減

徳光PA④屋上にセダム(多肉植物)を利用した屋上緑化を行っています。夏は温度上昇抑制、冬は保温効果による温度抑制があり、CO2削減効果が期待できます。



屋上緑化

☆自然エネルギーの活用への取り組み

■自然エネルギーを活用した「電光標識」

徳光PA（上り線）は、海岸に隣接し風の強い場所にあるため、この風を利用した風力発電機能を備えた「横風注意」を喚起する標識を設置しています。自然エネルギーを活用した電光標識は、強風が吹くとその風を利用して電気を起こし、「横風注意」の表示を行っています。



風力発電「電光標識」

NEXCO 中日本は地球温暖化の抑制するため、さまざまなエコ活動に取り組んでいます◎